

令和5年度 シラバス

教 科	商 業	科 目	財務会計Ⅰ	学 年	第1学年	学 科 類 型	商業科
単位数	2単位	教科書	財務会計Ⅰ（東京法令出版）				
副教材	簿記実務検定対策問題集（東京法令出版）						

学習目標	1 株式会社における取引の記録・計算・整理に関する知識と技術を身に付け、理解を深めます。 2 株式会社の日常的な取引を合理的・能率的に記帳する方法と会計理論の基本的な仕組みについて学習します。 3 貸借対照表や損益計算書などの財務諸表を分析し、活用する能力と態度を身に付けます。
------	--

キャリア教育の視点	ビジネスの役割や経済の発展を担う企業の活動について理解を深めることで、将来、経済社会で活躍する一員として、望ましい心構えを身に付け、学校から社会への円滑な移行につなげます。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
2 学 期	8月			
	9月			
	10月			
	11月			
3 学 期	12月	第Ⅰ編 財務会計の概要 第Ⅱ編 会計処理 第Ⅲ編 財務諸表の作成	財務会計の意義や役割、財務諸表を構成する要素について学習します。 財務諸表の構成要素である資産・負債・純資産・収益・費用に関する会計処理を学習します。 貸借対照表と損益計算書の意味や形式・区分・作成方法などについて学習します。	期末考査
	1月	第Ⅳ編 財務諸表分析の基礎	財務諸表の意義とその入手方法、また財務諸表分析の意義・種類・具体的な財務指数を用いた分析方法を学習します。	
	2月	発展学習 連結会計	企業集団の親会社が作成する連結財務諸表の基礎的な作成方法を学習します。	
	3月			学年末考査

学習の方法	「財務会計Ⅰ」の授業では、赤ペンや電卓などを利用します。また、ノート作成方法にもそれぞれ独特の工夫を凝らすことが重要です。 単に教科書や板書をまとめるだけでなく、その背後にある複式簿記の考え方を理解しましょう。まずは仕訳処理をマスターしましょう。 教科書と併用される問題集も丹念に予習・復習をしましょう。
-------	---

評価の仕方	知識・技術は、定期考査の成績、課題の提出、積極的な学習態度や取組などから評価します。また、検定試験へ取り組む姿勢や、取得状況も評価の対象とします。大いに上位級の合格を目指してください。 思考・判断・表現は、習得した知識や技術を既有的知識や技術と関連付けたり、他の学習や生活の場面で活用したりすることができているか評価します。 主体的に学習に取り組む態度は、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながらよりよく学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。
-------	---

備考	
----	--